

形を選ぶ	素材を選ぶ	色を選ぶ	掲載ページ
アプローチ 	ステンレス	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	P4~P7
	ガルバリウム 鋼板	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	
へいせいマークⅡ 	ステンレス アルミ	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	P8~P9
	ガルバリウム 鋼板	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	
スタンダード 	ステンレス	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	P10~P11
	ガルバリウム 鋼板	OK1タイマ ブラウン ブラック ホワイト シルバーブラウン	
	木製	ブラック ブラウン 銅板	
へいせいネオ 	ステンレス	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	P12~P13
	ガルバリウム 鋼板	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	
へいせい 	ステンレス	ブラック ブラウン ホワイト シルバーブラウン	P14
	ガルバリウム 鋼板	ブラウン ブラック ホワイト シルバーブラウン	
ニールーフI-455	吊子 役物		P22~P23

■ひさしの出巾を選定するには。遮光について。

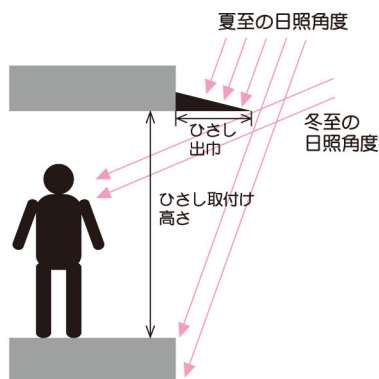
(イ)夏期 直射日光を遮り冷房負荷を軽減して省エネを図りたい。

(ロ)冬期 できるだけ陽射しを室内に取り入れたい。

地域によって異なる日照角度や開口部の高さに応じて出巾を選定して下さい。

各地の南中時の日照角度
(小数点第1位四捨五入)

	夏至	冬至
札幌	70°	24°
仙台	75°	29°
金沢	77°	30°
東京	78°	31°
浜松	78°	32°
大阪	79°	32°
鹿児島	82°	35°



■計算式

$$\text{ひさしの出巾 mm} = \frac{\text{ひさしの取付け高さ mm}}{\tan(\text{夏至の日照角度})} = \text{遮光係数}$$

(例) 金沢で床から1950の高さに庇を取り付ける場合に
必要な庇の出巾

$$\text{取付け高さ} \div \text{遮光係数}$$

$$453 \text{ mm} = \frac{\text{取付け高さ mm}}{\text{遮光係数}} = \frac{1950}{4.3}$$

参考：各地の遮光係数 (小数点第2位四捨五入)

札幌 = 2.8	浜松 = 4.5
仙台 = 3.7	大阪 = 5
金沢 = 4.3	鹿児島 = 6.9
東京 = 4.5	

☆他、窓の方位、雨の降り込み予防、勝手口などの雨の日の出入り、窓の手摺の出など、用途に合わせて出巾を選定して下さい。